■登山関係施設の運営状況(2020年夏期)■

- ○2020年6月~10月の夏期シーズンに掲載していた登山関係施設の 運営情報を、アーカイブとしてPDF化して掲載します。
- ○<u>2021年夏期シーズンについては未だ情報はありません。</u>情報が入り次第ホームページ<u>http://www.daisetsuzan.or.jp/daisetsuzannp-covid19/</u>を更新していく予定です。

○大雪山国立公園内のビジターセンター

<u>層雲峡ビジターセンター</u> 5月**27**日(水)〜開館 <u>旭岳ビジターセンター</u> 6月1日(月)〜開館 <u>ひがし大雪自然館</u> 5月**29**日(金)〜開館

○ロープウェイ

<u>旭岳ロープウェイ</u> (乗車人数制限など新型コロナウイルス対策をしながら運行中) 黒岳ロープウェイ (乗車人数制限など新型コロナウイルス対策をしながら運行中)

○白雲岳避難小屋(※注 工事は2020年10月8日に終了しました。)

再整備工事(建替え工事)お知らせ【第3報】(令和2年6月15日)をご確認ください。facebookによる情報発信も行われていますので、ご確認ください。ポイントは次のとおりです。

- ① 野営指定地は、金曜日(金曜日以外の休前日も)・土曜日・日曜日・その他休日は、利用できません。
- ②①以外の平日でも、10張程度しか幕営できません。
- ③避難小屋附帯トイレは利用できます。

ただし、避難小屋への立ち寄り、野営指定地・トイレの利用が少なければ少ないほど、登山者の皆様が危険に遭う可能性が減り、工事中断回数が減って予定どおり終わる可能性が高まることが分かりました。できる限り白雲岳避難小屋を利用しないように御願いします。チラシ[PDF1.0MB]

○黒岳石室 ・トイレ

黒岳石室:管理人を常駐しての運営はせず、無人避難小屋としての扱いとなります。

<u>https://www.rinyu.co.jp/image/kurodake/pdf/ishigama2020.pdf</u> (上川町・(株)りんゆう観光からのお知らせ)

黒岳石室隣のトイレ:4室あるうちの2室が携帯トイレ専用ブースに変更されます。携帯トイレを持参し、使用してください。残り2室は洋式から和式へ変更されて運用されますが、急な便意を催すなど緊急用の使用に限ります。いずれも利用開始は7月1日~。

http://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/kurodaketoiretaiou.pdf (上川総合振興局・上川町からのお知らせ)

○忠別岳避難小屋・ヒサゴ沼避難小屋・上ホロカメットク避難小屋・旭岳石室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「三つの密」(密閉・密集・密接)を回避する行動をお願いします。

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/sizenhome/sangaku.htm(北海道庁からのお知らせ)

○ヒグマ情報センター

ヒグマ情報センターは例年どおり6月20日(金)に開館。

隣接する<u>大雪高原山荘</u>の営業開始は7月1日(水)から。ただし、<u>9月10日~日帰り入浴などは休止</u>の予定。

○銀泉台・高原温泉マイカー規制

銀泉台 令和2年9月12日(土)から9月22日(火・祝)

高原温泉 令和2年9月18日(金)から9月27日(日)

新型コロナウイルス感染症の影響で、例年と異なり、人数制限があります。1日の乗車人数を銀泉台は300人、高原温泉は240人まで。1台当たりの定員を20人程度で、バス発着場で整理券を発行します。

上川町役場ホームページ、facebook参照。

○その他

次の施設については、例年どおりの運用との情報があります。利用するときは、登山者自身で、マスクやアルコールジェルなどの持参、3密を避けた行動など、感染しない・感染させない取組を徹底しましょう。

<表大雪地域・十勝岳方面>

・望岳台シェルター、美瑛富士避難小屋、美瑛富士携帯トイレブース、十勝岳避難小屋、原始ヶ 原登山口トイレ

<東大雪地域>

・トムラウシ短縮登山口バイオトイレ、南沼野営指定地携帯トイレブース